

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		ふくふくKidsClub		公表日		2026年 4 月 27日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	0	机で遊びおもちゃを明確化している。(走って遊ぶ子どもとぶつかり等を防ぐ)	今後も安全であることを意識する。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	0	適切に配置しています。	継続。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	0	支援室に段差ができないように物品の整理整頓をしている。	継続。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	0	毎日活動終わりに掃除して、子どもが過ごしやすい空間を作っています。	継続。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	0	個室を準備しているので、使用できる環境になっています。	継続。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	6	0	毎日朝礼・終礼で共有できている。	継続。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	1	保護者等の意見を聞き、業務改善している。	継続。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	毎日朝礼・終礼で共有できている。	継続。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	6	0	第三者の外部評価していない。	継続。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	0	非常勤職員に向けても資料の共有がある。	継続。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	0	全職員が把握できるように工夫している。	継続。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	6	0	全職員が把握できるように工夫している。	継続。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	0	全職員が把握できるように工夫している。	継続。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	0	全職員が把握できるように工夫している。	継続。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	0	職員共有欄に記入するなど工夫している。	継続。	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0	5領域に関連して計画作成している。	継続。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	0	イベントミーティングで職員が話し合う機会を作っている。	継続。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	0	イベントミーティングで職員が話し合う機会を作っている。	継続。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	6	0	個別活動と集団活動も適時組み合わせ、支援している。	継続。	

	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	0	毎日朝礼をしている	継続。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	0	毎日終礼している。	継続。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0	記録し業務改善につなげている。	継続。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0	定期的な見直しを行っている。	継続。
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0	担当医者会議に参加している。	継続。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	1	職員が連携をとっている。	継続。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5	1	送迎時等で情報交換している。	継続。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5	1	電話や送迎時に情報交換している。	継続。
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	3	3	支援センター主催の研修に参加している。	継続。 継続。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	3	3	公園や児童館等に行き、地域の子どもたちと交流している。	継続。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0	送迎時や面談を行っている。	継続。
保護者への	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6	0	保護者会を1回行った。	継続。
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0	契約時に行っている。	継続。
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0	面談を行っている。	継続。
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	6	0	同意を得ている。	継続。
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0	保護者様からの悩み等をお聞きして全職員で話し合いフィードバックしている。	継続。
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	6	0	保護者会をおこなったり、ほかの事業所の交流会のお知らせを発信した。	継続。

説明等	40	こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0	できる限り早めに対応している。	継続。
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6	0	毎日の活動をブログで掲載している。	継続。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0	鍵付きの書庫にて保管、シュレダー使用後破棄する等留意している。	継続。
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0	視覚支援、絵カード、文字盤を使用している。	継続。
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	4	実施できていないが、必要に応じて実施を検討。	検討課題。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	0	各種マニュアルを準備し、訓練を行っている。	継続。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	0	避難訓練を行っている。	継続。
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6	0	服薬やアレルギー等の情報共有している。	継続。
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	0	必要時、保護者に確認、おやつ等は持参していただいている。	継続。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	0	安全管理し、支援している。	継続。
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	0	ホームページに公表している。	継続。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0	ヒヤリハット報告を共有し、再発防止策を検討している。	継続。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0	研修会を実施している。	継続。
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	6	0	身体拘束の事例はないが、必要時所定の手続きを行う。	継続。	